

別科助産専攻の教育内容

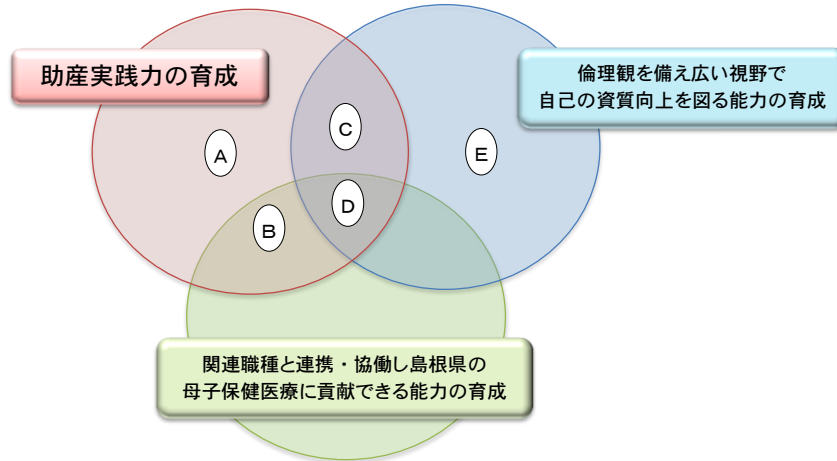
ディプロマポリシー

別科助産学専攻では、所定の期間在学し所定の単位を修得することで、以下の要件を満たしたと認められる学生に対し修了証書を授与する。

- (1) マタニティケアの基礎的能力及び緊急時に対応できる能力を備えている。
- (2) ライフサイクル各期における女性及びその家族等の健康増進にむけて支援できる能力を備えている。
- (3) 関連職種と連携・協働し、地域における母子保健課題の解決に向けて行動できる能力を備えている。
- (4) 倫理的感応力を持ち自律的に行動し、生涯にわたり自己研鑽できる能力を備えている。

カリキュラムポリシーと育成する人材像

高度な助産実践力と倫理観を備え、
地域に貢献できる助産師



カリキュラムポリシーに対応する科目

	春期	秋期
(A)	<p>母子栄養</p> <p>助産診断技術学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 総合助産診断技術学 妊娠期におけるME診断 周産期学Ⅰ・Ⅱ</p> <p>情報処理演習</p>	
(B)	<p>母子の心理・社会学</p> <p>新生児・乳幼児の成長と発達</p>	
(C)	<p>基礎助産学 生殖生命倫理学</p>	<p>助産学研究</p>
(D)	<p>島根の母子保健</p>	<p>助産学実習</p>
(E)		<p>母子の健康と代替療法</p>

